

GIFT FOR THE NEXT 100 YEARS

グリーンキャンプ・フォーラム

楽しむ場所、悲しむ場所としてのキャンプ

グリーンワークとしてのキャンプの可能性を考える



日 程：2月11日(土) 10:30～16:00 (10時受付開始)

会 場：東京YMCA社会体育・保育専門学校(東京都江東区東陽2-2-15)

参加費：一般 2,000円 会員(NCAJ・YMCA) 1,500円 学生 500円

主 催：(社)日本キャンプ協会・(財)日本YMCA同盟・(社福)朝日新聞厚生文化事業団

協 力：(公財)東京YWCA・(公財)日本ボーイスカウト連盟・(社)ガールスカウト日本連盟
ビッグ・アイ 国際障害者交流センター

後 援：(財)ハーモニセンター・(NPO)自然体験活動推進協議会・日本野外活動団体協議会

※申請中

「グリーフ (Grief)」とは、悲嘆 (悲しみ嘆くこと) を意味する言葉です。そして、大切な人やものを失い、悲しみ嘆いている状態から立ち上がり、抜け出す過程をグリーフワークといいます。このグリーフワークを支援する目的で行われるキャンプが「グリーフキャンプ」です。

本フォーラムでは、東日本大震災で親を亡くした子どもたちを対象としたキャンプを行うために、海外での先行事例を紹介しながら、「グリーフキャンプ」とはなにかを考えます。

基調講演では、Hole in the Wall Camps (重い病気の子もたちを対象としたキャンプ) のアドバイザーを務めるテリー・ディグナンさんに、病気で子どもを失った家族のためのプログラムや2004年にロシアの北オセチア共和国で発生したバスラン学校占拠事件の被害児童を対象としたグリーフキャンプについてご紹介いただきます。その後、対談形式でさらにお話をうかがい、日本でグリーフキャンプをどのように進めるかを考えます。

また、本プロジェクトの概要や1988年からアメリカで行われているグリーフキャンプ、El Tesoro de la Vida (エル・テソロ・デ・ラ・ビダ) の様子もご紹介いたします。

本フォーラムは日本キャンプ協会BUC対象事業です。

講師紹介

テリー・ディグナン (Terry Dignan) さん (基調講演・対談)

ホール・イン・ザ・ウォール・キャンプ協会コンサルタント



チャイルドケアの専門家として、ヨーロッパならびに北米のさまざまな団体に活躍。アイルランドにあるHole in the Wall CampsのひとつであるBarretstownで12年間にわたってプログラムディレクターを務め、バスラン学校占拠事件の被害児童を招いて行ったグリーフキャンプの運営に携わった。

Hole in the Wall Campsについて

アメリカの俳優ポール・ニューマンによって設立された、小児がんなどの重い病気の子もたちのためのキャンプ。1988年、コネチカット州に開設されたHole in the Wall Gang Campを皮切りに世界中に11のキャンプが作られ、これまでに30万人を超える子どもたちがキャンプを楽しんだ。また、新しいキャンプ開設の支援や、発展途上地域でのグローバル・パートナーシップ・イニシアティブなど、新しい取り組みも積極的に進めている。

団体のHole in the Wallという名前は、ポール・ニューマンの代表作のひとつである『明日に向かって撃て!』に出てくるギャング団の名前に由来する。

Website <http://www.holeinthewallcamps.org/>

スケジュール

- 10:00 受付開始
- 10:30 開会
- 10:45 グリーフキャンプ・プロジェクトの概要
- 11:15 El Tesoro de la Vida視察報告
Camp Fire USA First Texas Councilが25年にわたって行っている、1週間のグリーフキャンプの様子を多数の写真を交えて紹介します。
- 12:00 昼食 (各自でお取りください)
- 13:00 基調講演
Hole in the Wall Campsにおけるグリーフキャンプの取り組み
Hole in the Wall Campsで行われているグリーフキャンプについて、ヨーロッパの事例を中心に紹介します。
- 14:30 休憩
- 14:45 対談・日本でグリーフキャンプを進めるために
- 16:00 終了

※午後からの参加も可能です (参加費は同じです)



グリーフキャンププロジェクトについて

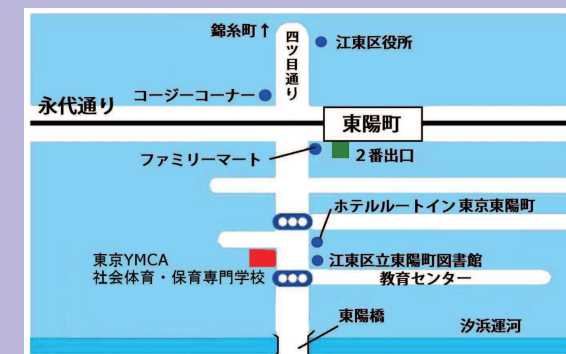
(社)日本キャンプ協会、(財)日本YMCA同盟、(社福)朝日新聞厚生文化事業団の三者は、東日本大震災の被災者を対象にキャンプを通じたグリーフワークの機会を提供し、心の復興の支援を行います。本事業は5年以上を目標に、被災地の復興状況に合わせて継続的に実施することを計画しています。

2012年からは東日本大震災で親を亡くした子どもたちを対象としたキャンプをを国内外の関係団体と協力しながら、複数回実施する予定です。

本プロジェクトの進捗は、日本キャンプ協会ウェブサイトですぐにご紹介しています。トップページ「話題」をご覧ください。

会場のご案内

東京YMCA社会体育・保育専門学校
東京都江東区東陽2-2-15



東京メトロ東西線 東陽町駅下車 徒歩約5分



申し込み方法: WEBフォーム、FAXで日本キャンプ協会までお申し込みください。締切: 2月6日(月) 定員に達したときはこれより早く締め切る場合があります。

WEBフォーム: <http://goo.gl/dc6Cn> (大文字と小文字を区別)

FAX: 03-3469-0504

受付完了のご連絡をいたしますので、必ずメールアドレスをお書きください。団体等で一括して申し込む場合は、参加者名簿を日本キャンプ協会にお送りいただいても結構です。参加費は当日、会場で申し受けます。

FAX:03-3469-0504

グリーンキャンプ・フォーラム参加申込書

2月11日(土) 東京YMCA社会体育・保育専門学校

WEBフォームもご利用いただけます。 <http://goo.gl/dc6Cn>

お名前

メールアドレス(必ずお書きください)

電話番号

参加のタイプ(ひとつをお選びください)

一般 会員(NCAJ) 会員(YMCA) 学生

所属団体(参加のタイプで「学生」を選んだ方は必ず学校名をお書きください)

通信欄(メールアドレスのない方は、こちらに住所をお書きください。)

申込み締切:2月6日(月) 定員に達したときはこれより早く締め切る場合があります。

本フォーラムは日本キャンプ協会BUC対象事業です

お問い合わせ

社団法人日本キャンプ協会 (担当:金山)

〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

電話:03-3469-0217 メール:ncaj@camping.or.jp WEB:www.camping.or.jp